



確かめ合おう 大切なもの 光と風と緑の中で

ほろわんぱーく通信

令和7年11月28日発行

第208号

秋田県立保呂羽山少年自然の家

冬の足音が聞こえてきました

11月10日の朝に保呂羽山少年自然の家のまわりはみぞれが積もり薄っすらとした雪化粧でした。日中の暖かさでまたいつもの景色に戻りましたが、少しずつ冬の準備をしていた森の生き物たちも、思いのほか早い降雪に驚いていたことでしょう。このような寒い朝を何度か繰り返して季節は進んでいきます。保呂羽の郷の冬本番はいよいよ間近にせまっているようです。



活動プログラムの紹介

化石ほり 活動のめやす 1時間30分



旧保呂羽スキー場の近くに、多くの化石が見付かっている路頭があります。そこで保護めがねを着け、ハンマーやタガネを使って安全に岩を割ってみましょう。化石が見付かったらとてもラッキーですね。見付けた化石は、持ち帰ることができるので、大昔の生き物たちの世界を想像して楽しんでみてください。

うどん作り 活動のめやす 4時間

中力粉と塩と水から、本格的な手打ちうどんを作る体験ができます。たくさんの工程があり、完成までには多くの時間がかかります。どんぶりに盛り付けられたうどんは、長さや太さなどがそろっていないこともあります。協力して作った味は最高の思い出になることでしょう。特製の保呂羽うどんを楽しんでください。



読書 自由時間にどうぞ



保呂羽山少年自然の家にはたくさんの本があります。絵本や小説、マンガなど種類も豊富です（特にマンガが多いです）。お気に入りの本を見付けたら、体験活動や仕事の合間に読書にも挑戦してみてください。これまでは玄関前と食堂前に読書コーナーを設置していました。それに加え、宿泊棟2階にマンガだけの読書コーナーを新設しましたのでご活用ください。

秋田県立保呂羽山少年自然の家（愛称：ほろわんぱーく）

〒013-0561 秋田県横手市大森町八沢木字大木屋73

TEL 0182-26-6011 FAX 0182-26-6012

<ホームページ> <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/horowa-sizen>

《ホームページ》《フェイスブック》

